

UX “F SPORT PARTS (MODELLISTA)”

サイドスカート 取付要領書

品番 D2611-58810-XX
品番 MSD44-76001/2-XX

設定型式: MZA#1#/KMA10 設定グレード: 除く F-SPORT

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、サイドスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- サイドスカートを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。(PACプライマー-K500を本品に添付)
- Ⓢ 重要 プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- Ⓢ 重要 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- Ⓢ 重要 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。49N(5kgf)以上
- Ⓢ 重要 サイドスカート固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

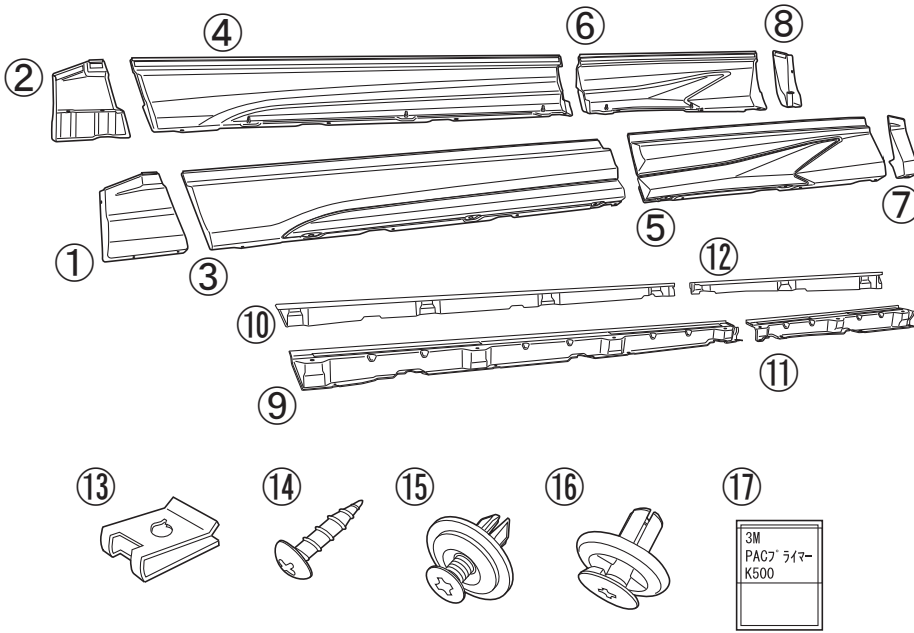
取り付け完了後の点検・注意事項

- サイドスカートが、ホイールアーチ、車両ロッカーパネルに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、サイドスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両ロッカーパネルとサイドスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



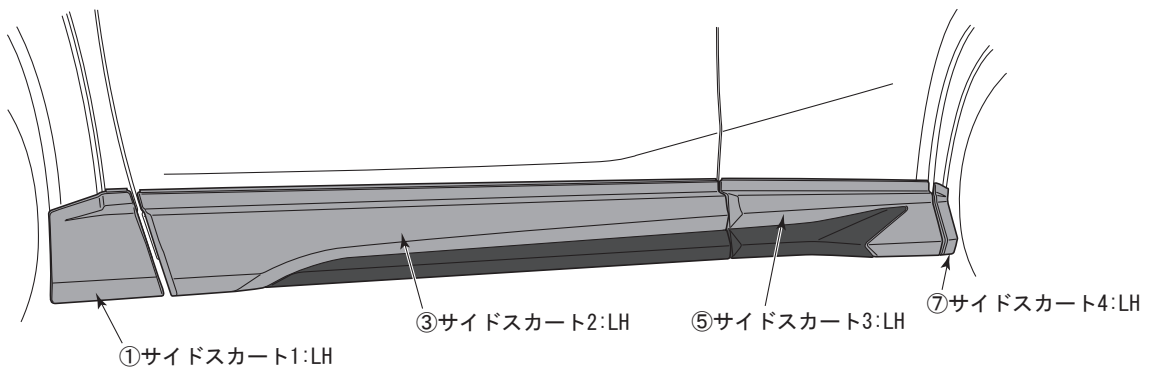
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品名	個数
①	サイドスカート1:LH	1
②	サイドスカート1:RH	1
③	サイドスカート2:LH	1
④	サイドスカート2:RH	1
⑤	サイドスカート3:LH	1
⑥	サイドスカート3:RH	1
⑦	サイドスカート4:LH	1
⑧	サイドスカート4:RH	1
⑨	リテーナーFR:LH	1
⑩	リテーナーFR:RH	1
⑪	リテーナーRR:LH	1
⑫	リテーナーRR:RH	1
⑬	JナットM5	18
⑭	トラスタッピングスクリューM5×16	18
⑮	スクリベット	16
⑯	クリップA	2
⑰	PACプライマーK500	1

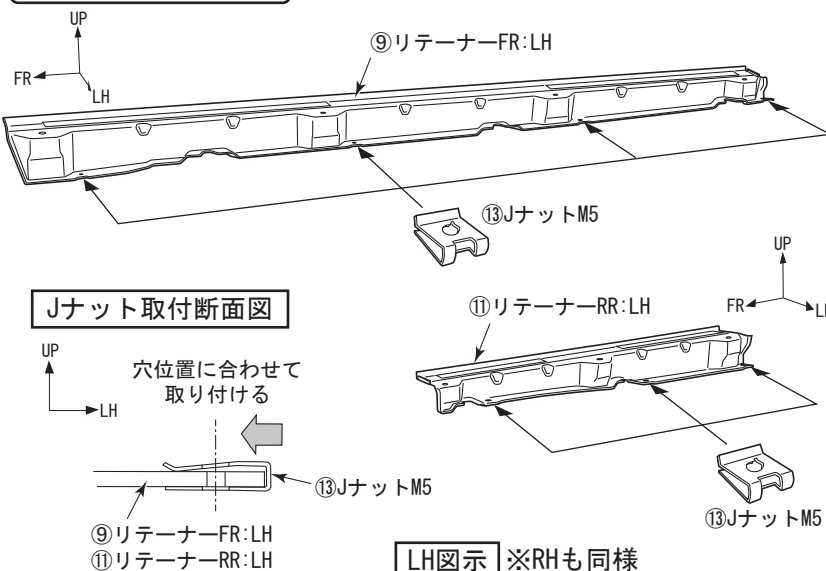
取り付け概要



※本書は車両左側で説明しています。右側も同様に作業を行なって下さい。

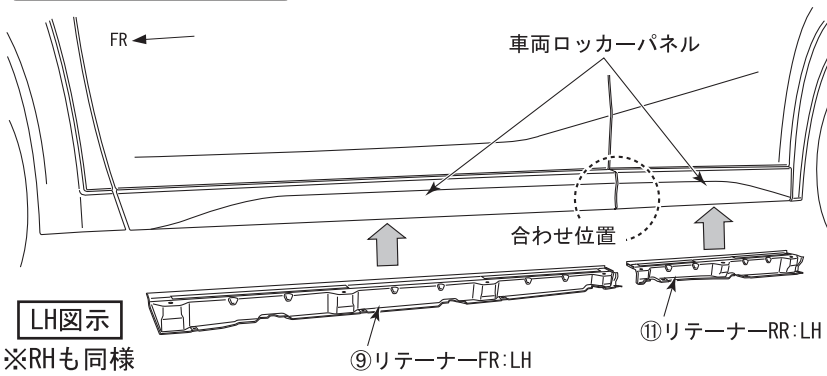
取付手順

(1) 取り付け準備

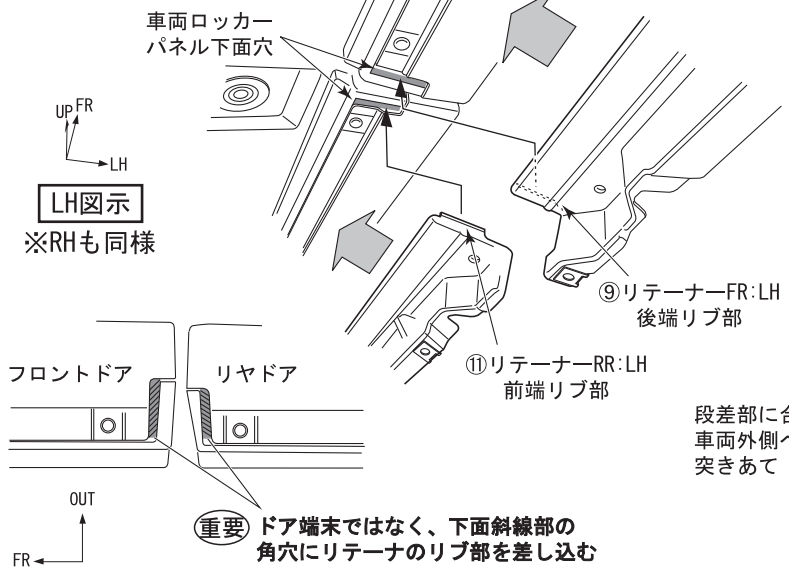


- ⑨リテーナーFR:LHの穴位置に合わせて、⑬JナットM5を取り付ける。(4カ所)
- ⑪リテーナーRR:LHの穴位置に合わせて、⑬JナットM5を取り付ける。(3カ所)

(2) 取り付け準備



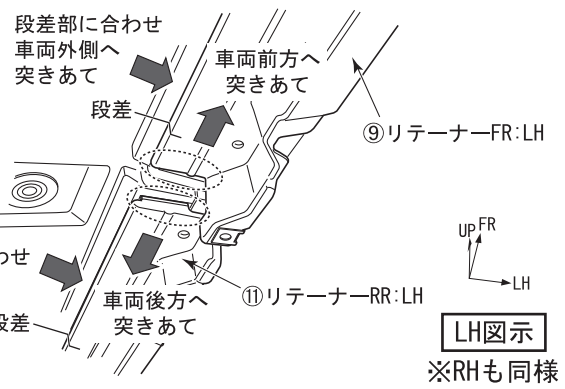
車両下面視 合わせ部詳細図



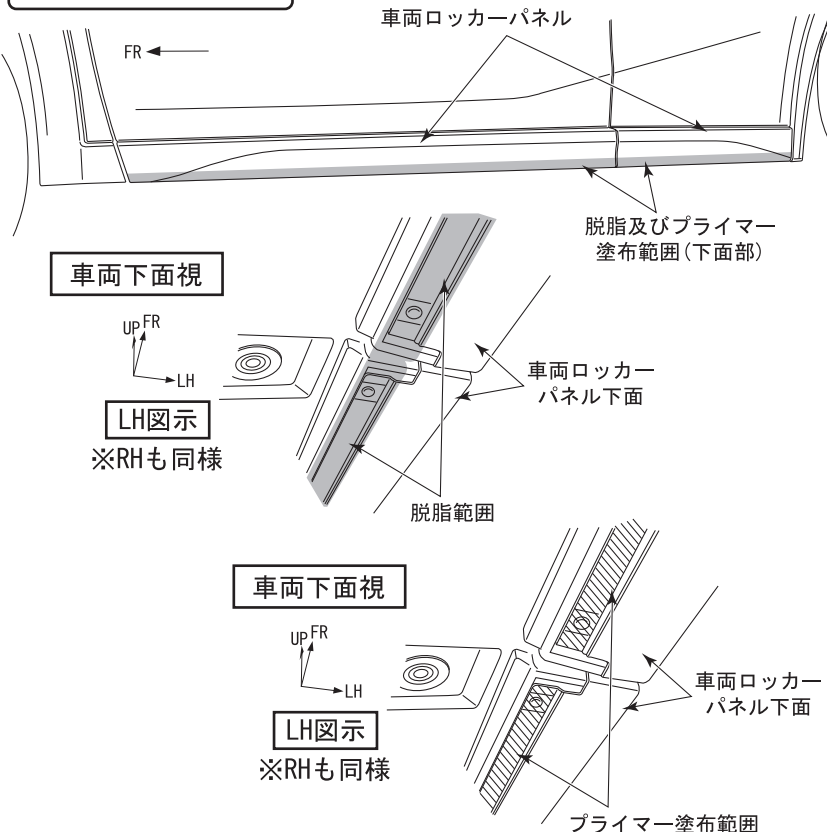
- ⑨リテーナー-FR:LH後端、⑩リテーナー-RR:LH前端のリップ部を車両ロッカーパネル下面の穴へ差し込み、車両外側及び前後方向へ突きあててあげ、取り付け位置及び、両面のプライマー塗布範囲を確認する。
- 一旦、⑨リテーナー-FR:LH、⑩リテーナー-RR:LHを取り外す。

アドバイス

- リテーナーの左右を間違えない様にLH、RHの刻印を確認して下さい。
- 両面テープ接着範囲へは後の工程でプライマーを塗布します。必ず位置確認を行なって下さい。



(3) 取り付け準備

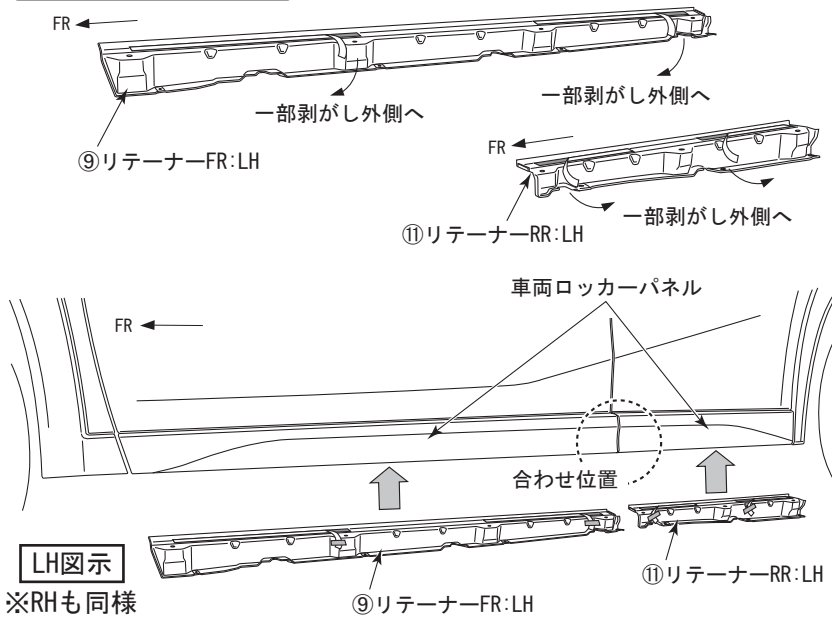


- 左図 ■部を脱脂する。
- 車両ロッカーパネル下面の両面テープ貼り付け部 (左図斜線部)に⑩PACプライマー-K500を塗布する。

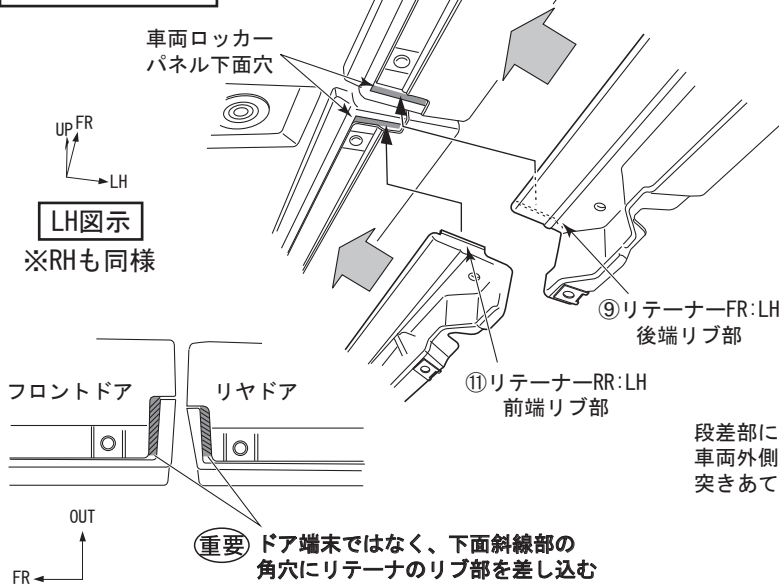
アドバイス

- ⑩PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑩PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(4) 取り付け準備



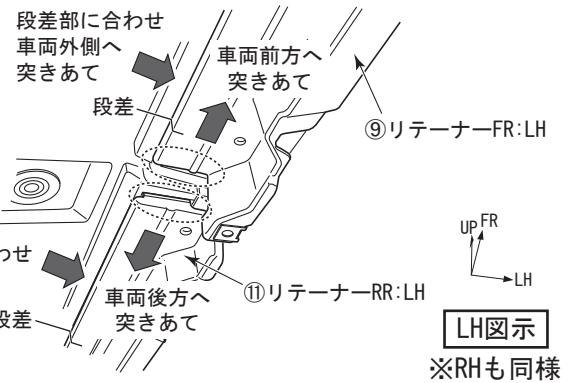
車両下面視 合わせ部詳細図



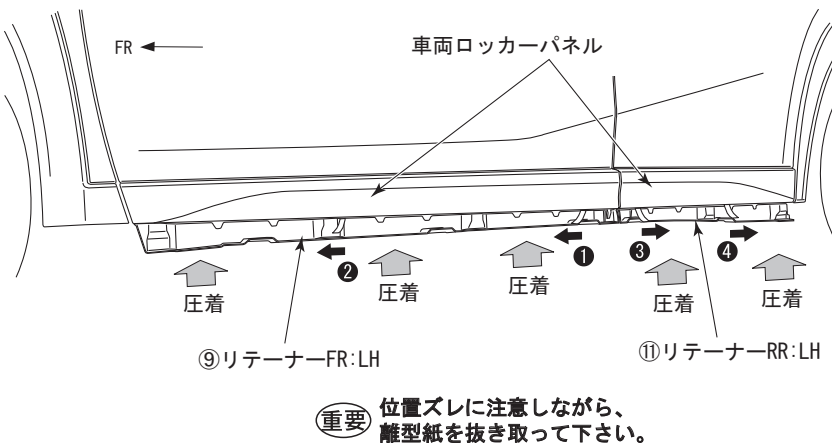
- ⑨リテーナーFR:LH、⑩リテーナーRR:LHの両面テープ離型紙を一部剥がし、外側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
- ⑨リテーナーFR:LH後端、⑩リテーナーRR:LHの前端のリブ部を車両ロッカーパネル下面の穴へ差し込み、車両外側及び前後方向へ突きあててあてがう。
- ⑨リテーナーFR:LH後端、⑩リテーナーRR:LHをガムテープで仮固定する。

アドバイス

- リテーナーの左右を間違えない様にLH、RHの刻印を確認して下さい。
- サイドスカート本体の取付位置に不具合が出る可能性があるため、突きあて部の位置出しは正確に行なって下さい。



(5) 取り付け準備



- 両面テープ離型紙を図示①～④の順に引き抜きながら圧着する。

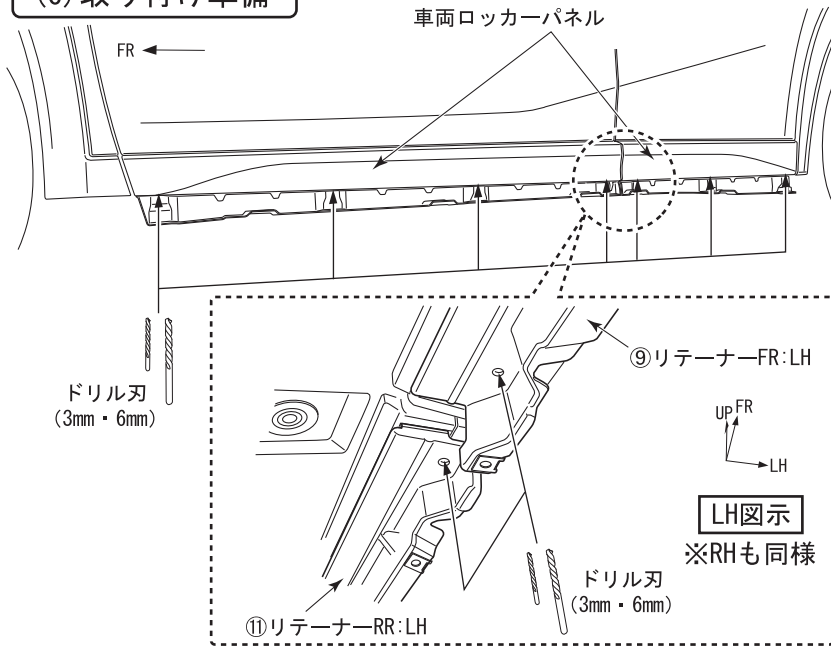
アドバイス

- 両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

重要

- 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。

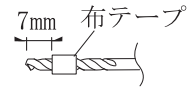
(6) 取り付け準備



- ⑨リテーナー-FR:LH、⑩リテーナー-RR:LHの穴位置中心へけがき棒等でマークし、ドリルで下穴φ3mm、正規穴φ6mmの順に車両ロッカーパネル下面へ穴をあける。(7カ所)
- 穴周りに出来たバリを取り、仕上げる。

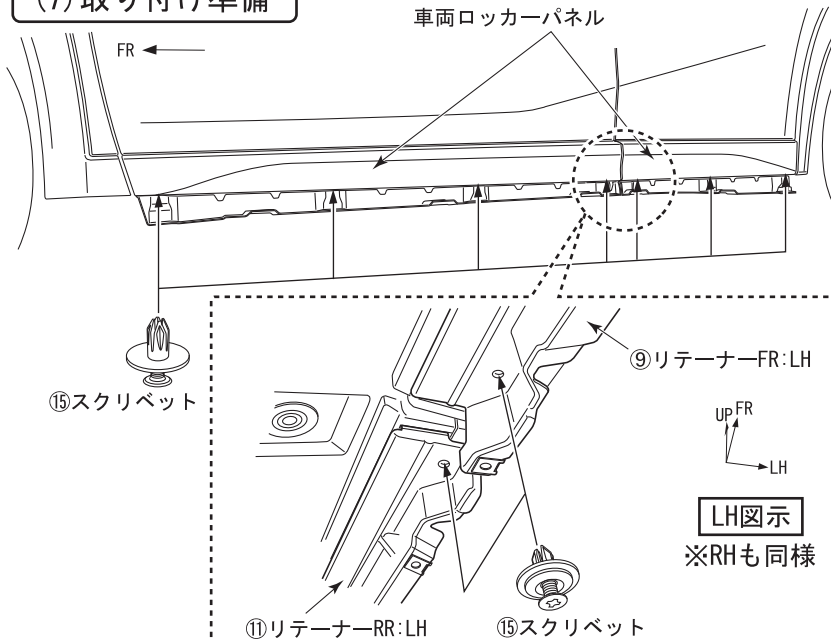
アドバイス

- 突き抜け防止の為、ドリル先端から7mmのところを布テープを巻き付けて下さい。



- ※ドアパネルとの距離が近いので、穴あけの際は突き抜けに注意して作業して下さい。

(7) 取り付け準備

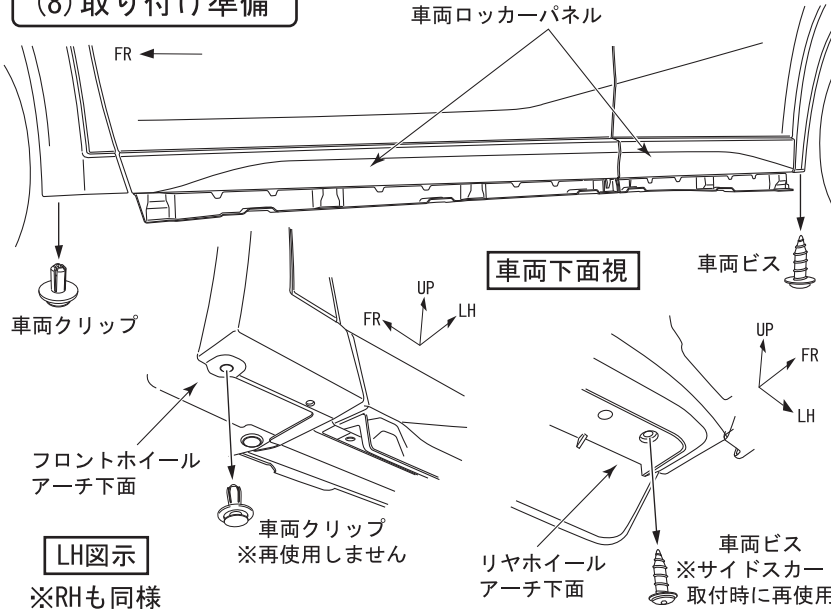


- ⑨リテーナー-FR:LH、⑩リテーナー-RR:LHの(6)-1.であけた穴部を⑩スクリベットで固定する。(7カ所)

アドバイス

- ⑩スクリベットはしっかりと奥まで押し込んで下さい。

(8) 取り付け準備

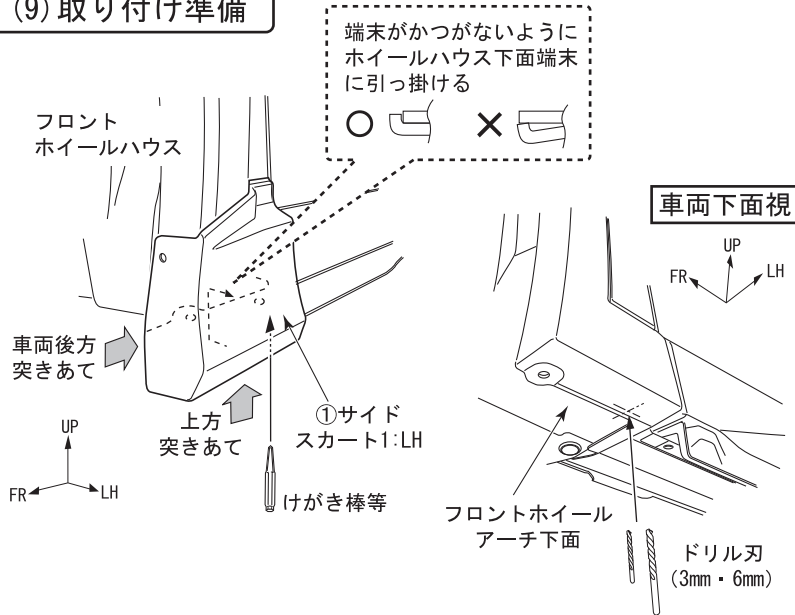


- フロントホイールアーチ下面部の車両クリップを取り外す。(1カ所)
- リヤホイールアーチ下面部の車両ビスを取り外す。(1カ所)

アドバイス

- 取り外した車両ビスは再使用しますので紛失しない様ご注意ください。

(9) 取り付け準備

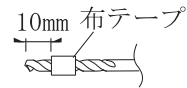


LH図示 ※RHも同様

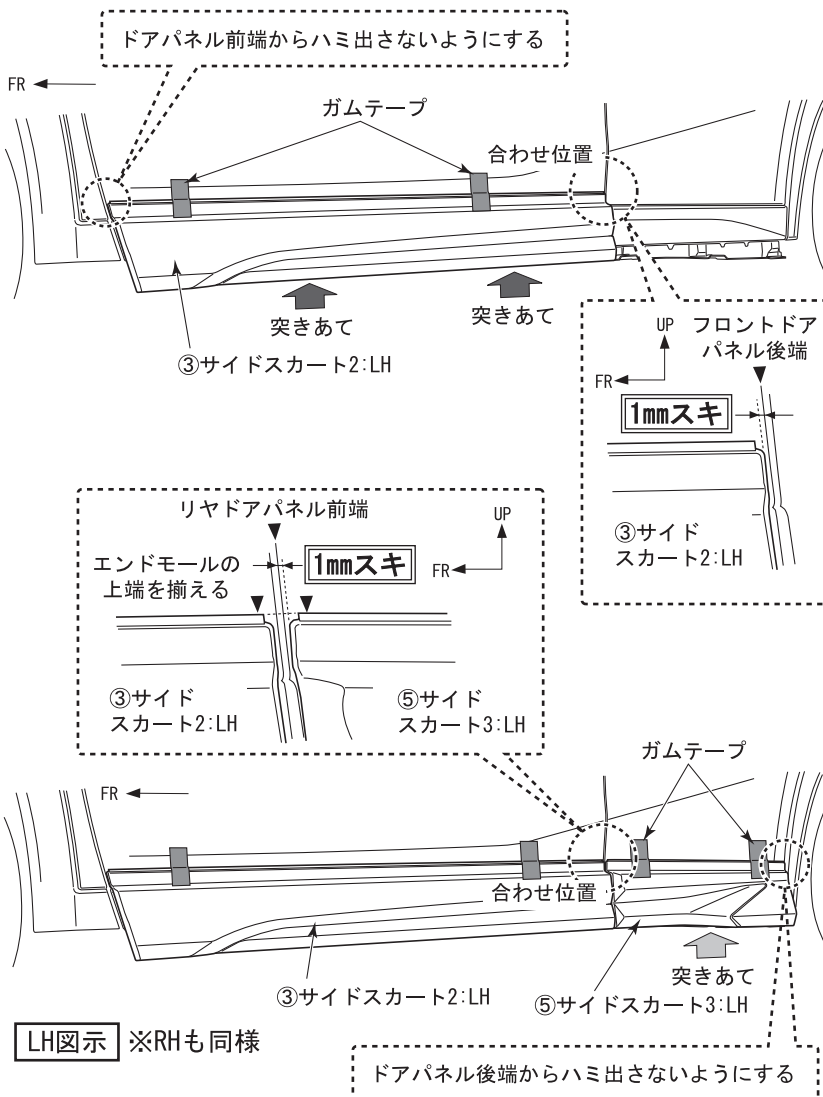
- ①サイドスカート1:LHをフロントホイールアーチへ図示の要領であてがい、下面後方の穴位置中心へけがき棒等でマークし、ドリルで下穴φ3mm、正規穴φ6mmの順に穴をあける。(1カ所)
- 穴周りに出来たバリを取り、仕上げる。

アドバイス

- 突き抜け防止の為、ドリル先端から10mmのところを布テープを巻き付けて下さい。



(10) 取り付け準備

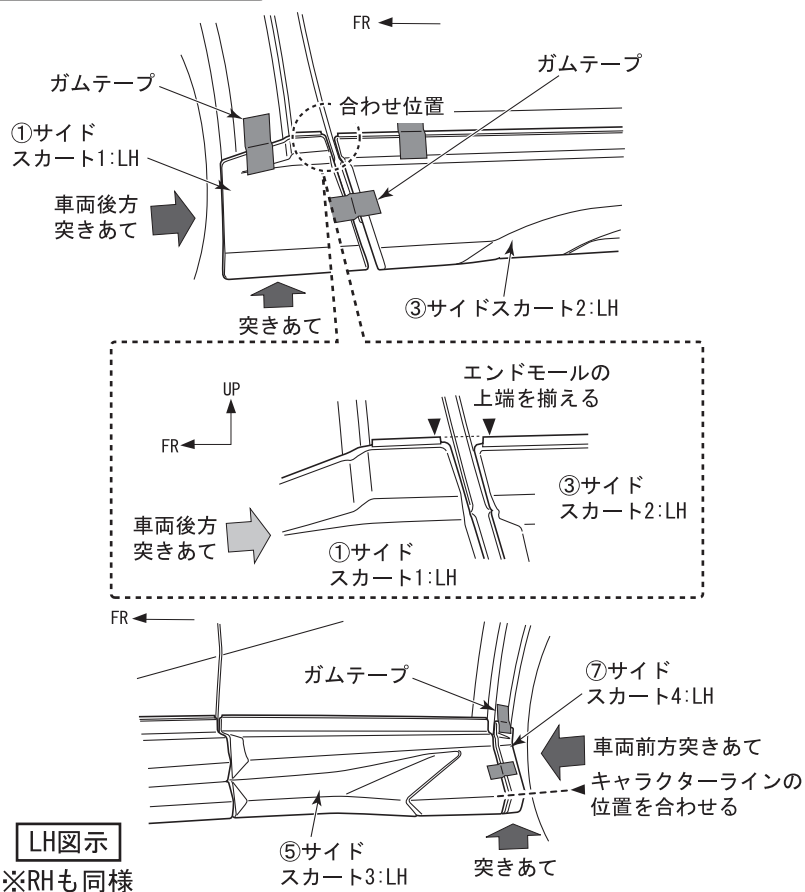


- ③サイドスカート2:LHを図示の要領でフロントドアパネル後端とのスキを合わせ、下側から突きあてて合わせ、ガムテープで仮固定する。
- ⑤サイドスカート3:LHを図示の要領でリヤドアパネル前端とのスキを合わせ、下側から突きあてて合わせ、ガムテープで仮固定する。その際、③サイドスカート2:LHと⑤サイドスカート3:LHのエンドモール上端が合っている事を確認する。

アドバイス

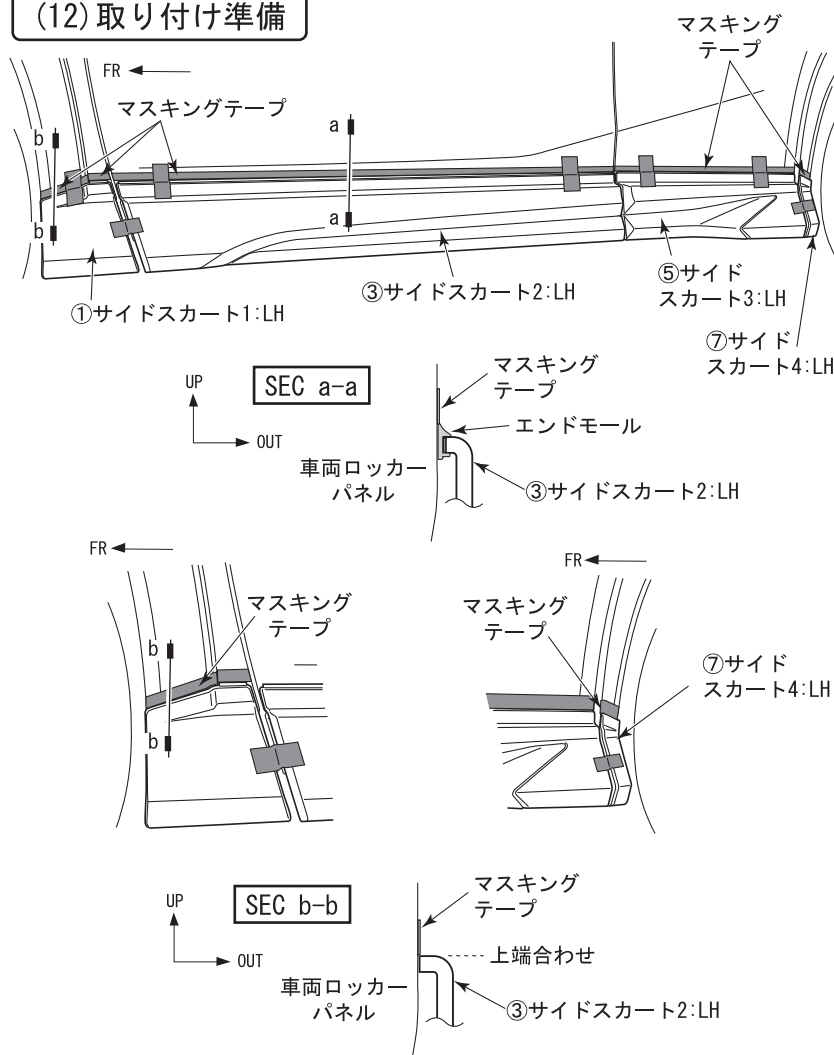
- 左図1mmスキの部分の寸法が狭くなるとドア閉閉時に製品同士が干渉するおそれがあるので、確実に1mm以上スキを確保して下さい。

(11) 取り付け準備



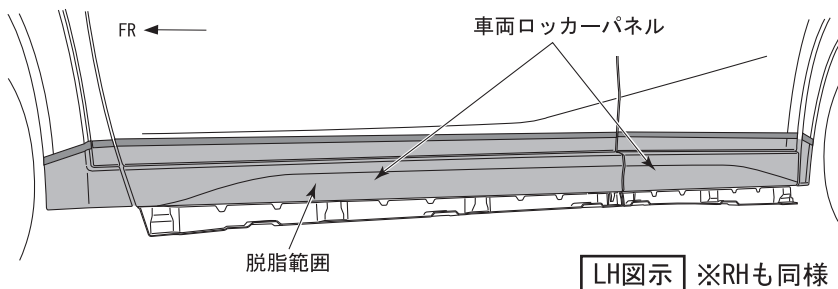
- ①サイドスカート1:LHを図示の要領で車両前方及び下側から突きあてて合わせ、ガムテープで仮固定する。
その際、①サイドスカート1:LHと③サイドスカート2:LHのエンドモール上端が合っている事を確認する。
- ⑦サイドスカート4:LHを図示の要領で車両後方及び下側から突きあてて合わせ、ガムテープで仮固定する。

(12) 取り付け準備



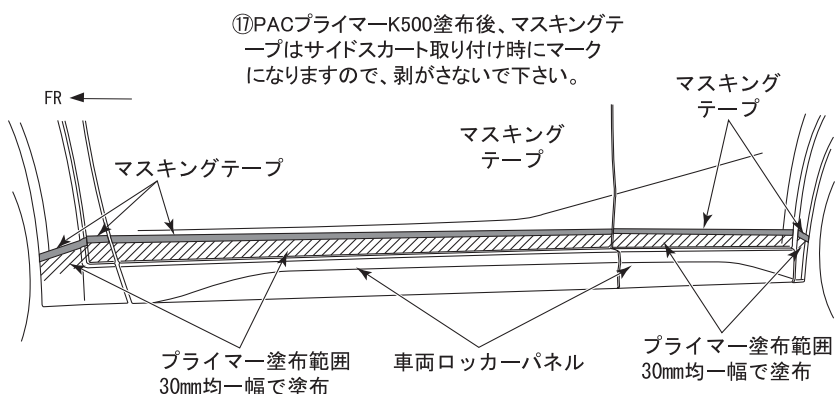
- プライマー塗布の為に、①サイドスカート1:LH、③サイドスカート2:LH、⑤サイドスカート3:LHに貼り付けてあるエンドモール上端に合わせてマスキングテープでマスキングする。[SEC a-a]
- ①サイドスカート1:LHの前方上端、⑦サイドスカート4:LHの上端に合わせてマスキングテープでマスキングする。[SEC b-b]

(13) 取り付け準備



1. 全てのサイドスカートを一旦取り外す。
2. 左図 ■部を脱脂する。

(14) 取り付け準備

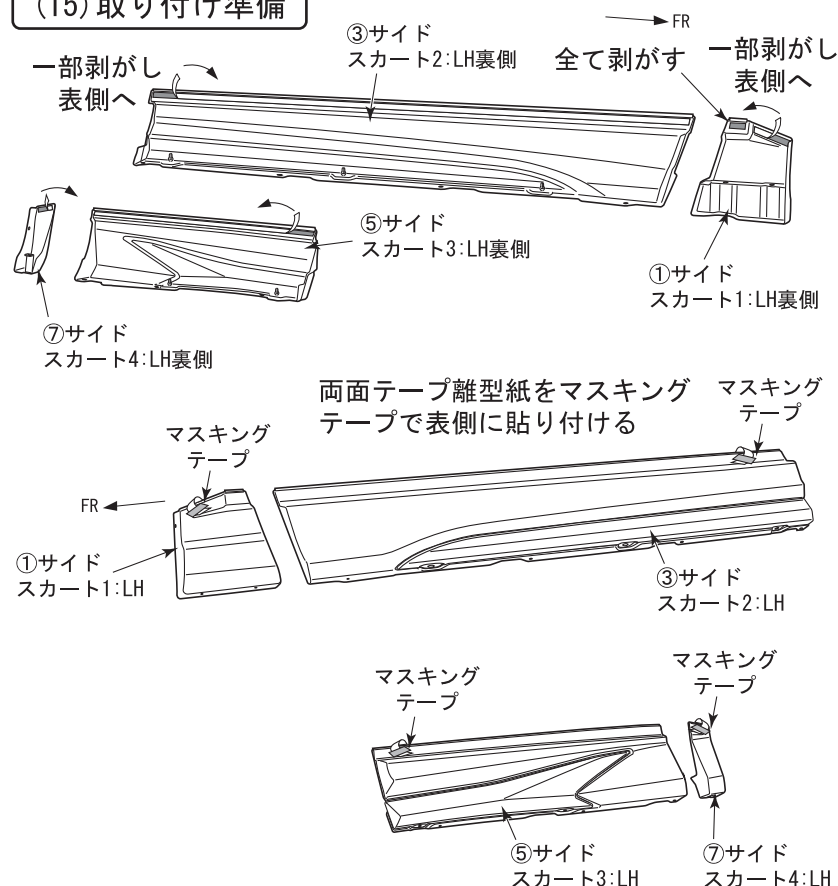


1. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部内側30mm幅）に⑰PACプライマー-K500を塗布する。

👉 アドバイス

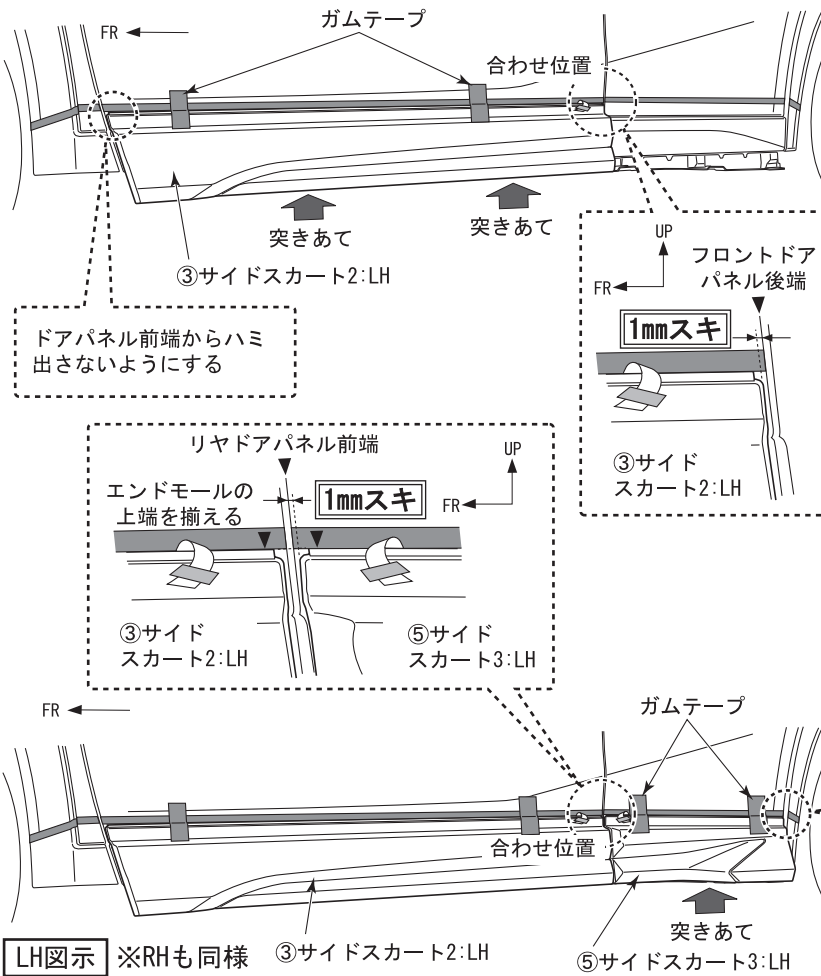
- ・⑰PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑰PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(15) 取り付け準備



1. ①サイドスカートLHの両面テープ離型紙を全て又は一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

(16) 取り付け

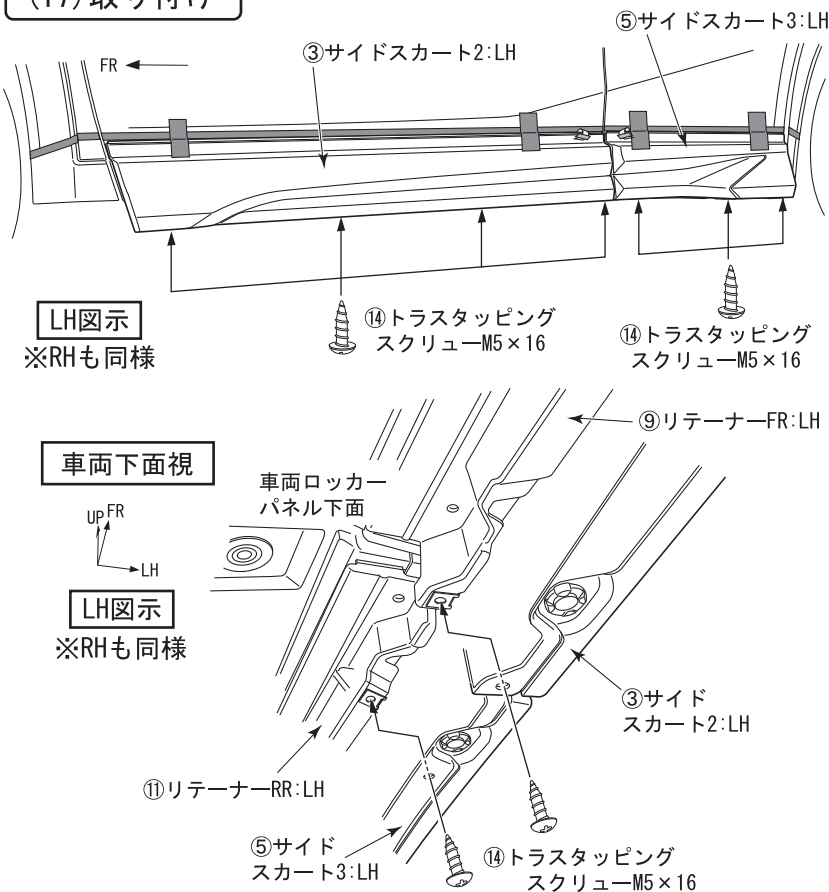


- ③サイドスカート2:LHを図示の要領でフロントドアパネル後端とのスキを合わせ、下側から突きあてて合わせ、ガムテープで仮固定する。
- ⑤サイドスカート3:LHを図示の要領でリヤドアパネル前端とのスキを合わせ、下側から突きあてて合わせ、ガムテープで仮固定する。
その際、③サイドスカート2:LHと⑤サイドスカート3:LHのエンドモール上端が合っている事を確認する。

アドバイス

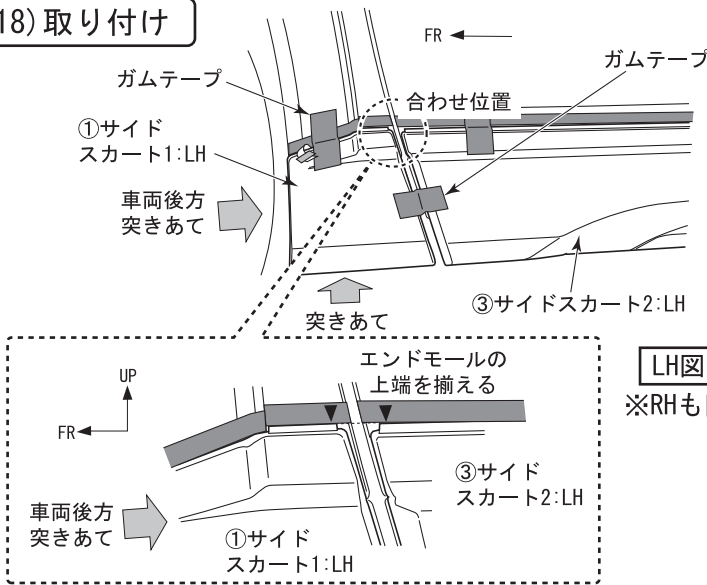
- 左図1mmスキの部分の寸法が狭くなるとドア開閉時に製品同士が干渉するおそれがあるので、確実に1mm以上スキを確保して下さい。

(17) 取り付け



- ③サイドスカート2:LH下面穴を⑭トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。(4カ所)
- ⑤サイドスカート3:LH下面穴を⑭トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。(3カ所)

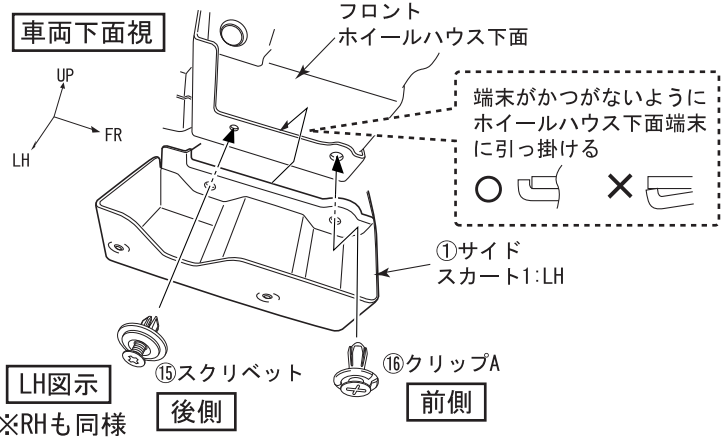
(18) 取り付け



LH図示
※RHも同様

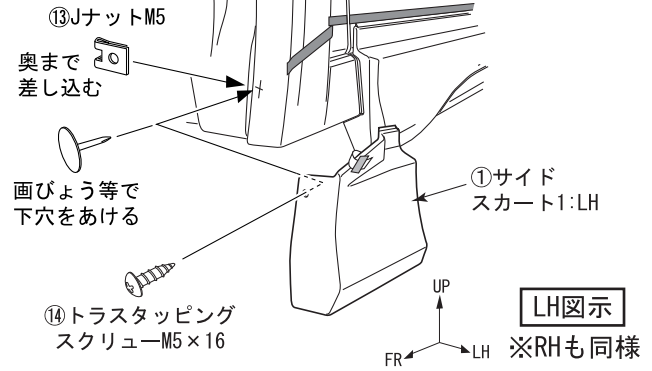
- ①サイドスカート1:LHを図示の要領で車両前方及び下側から突きあてて合わせ、ガムテープで仮固定する。その際、①サイドスカート1:LHと③サイドスカート2:LHのエンドモール上端が合っている事を確認する
- ①サイドスカート1:LH下面前側を⑩クリップAで、後ろ側を⑮スクリベットで固定する。
- ①サイドスカート1:LHホイールハウス折り返し部の穴位置に合わせ⑬JナットM5を取り付ける。(1カ所)
- 穴位置中心に、ケガキ針又は画びょう等で下穴をあける。(1カ所)
- ①サイドスカート1:LHホイールハウス折り返し部を⑭トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。(1カ所)

車両下面視



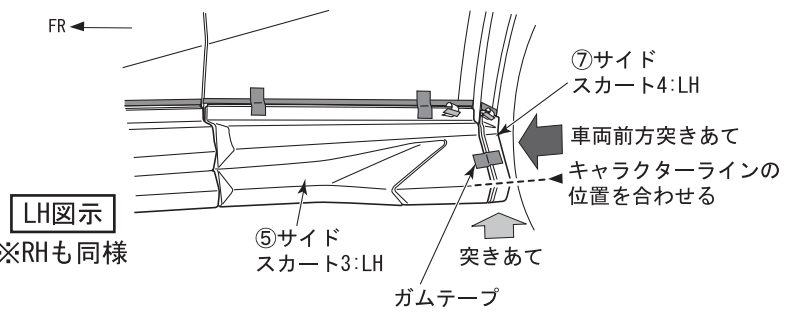
LH図示
※RHも同様

フロントホイールハウス



LH図示
※RHも同様

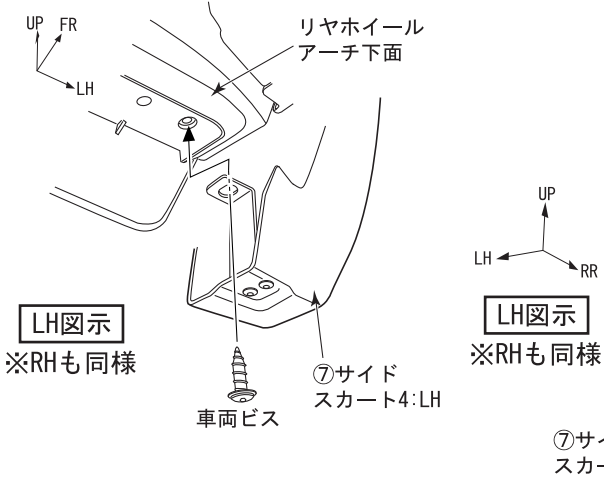
(19) 取り付け



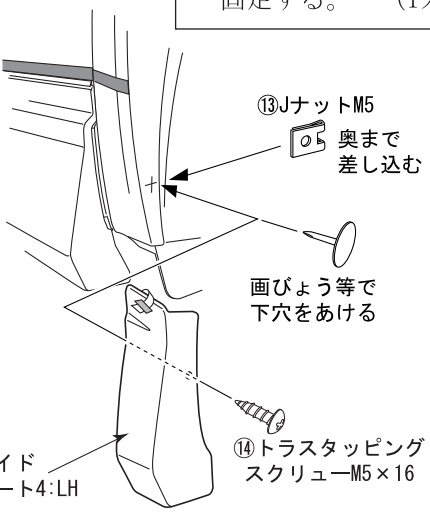
LH図示
※RHも同様

- ⑦サイドスカート4:LHを図示の要領で車両後方及び下側から突きあてて合わせ、ガムテープで仮固定する。
- ⑦サイドスカート4:LH下面部を車両ビスで仮固定する。
- ⑦サイドスカート4:LHホイールハウス部の穴位置に合わせ⑬JナットM5を取り付ける。(1カ所)
- 穴位置中心に、ケガキ針又は画びょう等で下穴をあける。(1カ所)
- ⑦サイドスカート4:LHホイールハウス部を⑭トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。(1カ所)

車両下面視

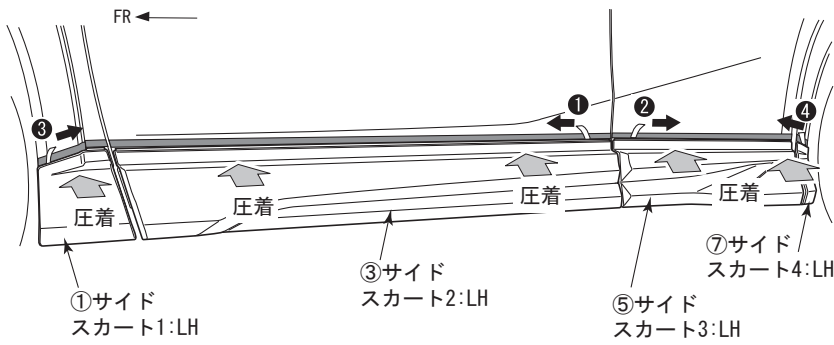


LH図示
※RHも同様



LH図示
※RHも同様

(20) 取り付け



重要 ①②は特に位置ズレに注意しながら、離型紙を抜き取って下さい。

1. 両面テープ離型紙を図示①～④の順に引き抜きながら圧着する。

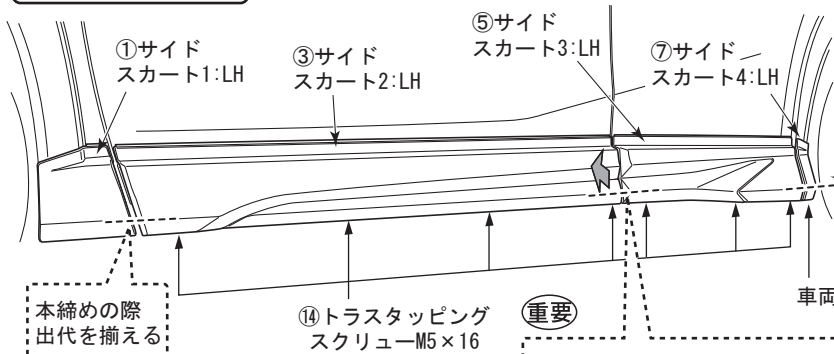
アドバイス

- ・両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

重要

2. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
3. 全てのマスキングテープを剥がす。

(21) 取り付け



1. 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て本圧着する。
2. 全てのビスを本締めする。(10カ所)

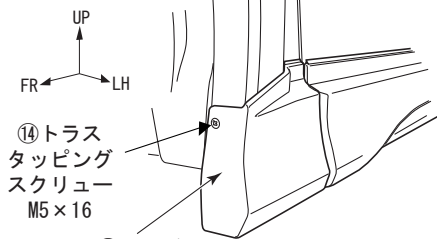
本締めの際
出代を揃える

本締めの際
出代を揃える

⑭トラス
タッピング
スクリュー
M5×16

重要

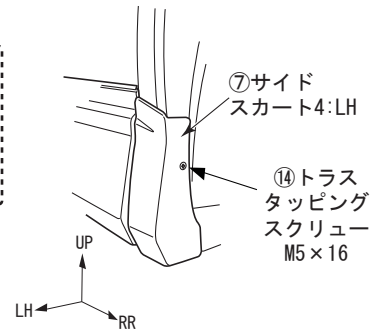
手前に引いた位置で固定すると、ドア開閉時の部品間のクリアランスが狭くなるので、出代を揃えつつ、出来るだけ矢印の車両奥方向に押しあてて本締めする。



⑭トラス
タッピング
スクリュー
M5×16

①サイド
スカート1:LH

取付ビスを本締めする (10カ所)

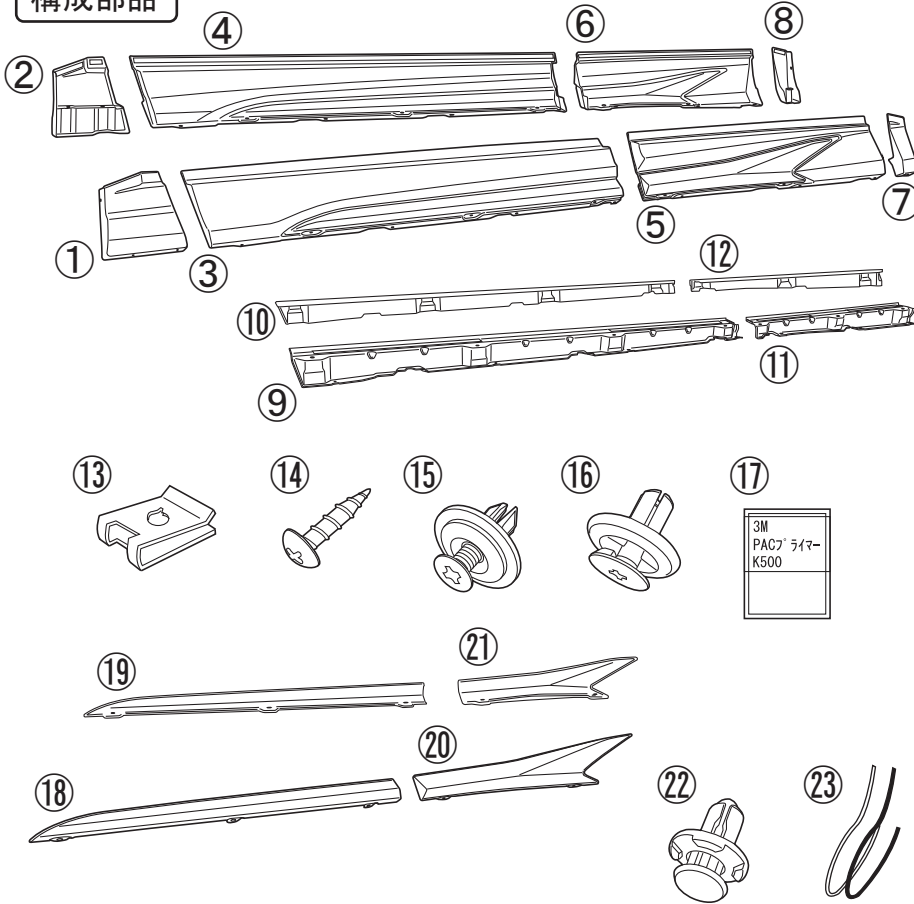


⑦サイド
スカート4:LH

⑭トラス
タッピング
スクリュー
M5×16

サイドスカート素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	サイドスカート1:LH	1
②	サイドスカート1:RH	1
③	サイドスカート2:LH	1
④	サイドスカート2:RH	1
⑤	サイドスカート3:LH	1
⑥	サイドスカート3:RH	1
⑦	サイドスカート4:LH	1
⑧	サイドスカート4:RH	1
⑨	リテーナーFR:LH	1
⑩	リテーナーFR:RH	1
⑪	リテーナーRR:LH	1
⑫	リテーナーRR:RH	1
⑬	JナットM5	18
⑭	トラスタッピングスクリューM5×16	18
⑮	スクリベット	16
⑯	クリップA	2
⑰	PACプライマーK500	1
⑱	メッキパーツFR:LH	1
⑲	メッキパーツFR:RH	1
⑳	メッキパーツRR:LH	1
㉑	メッキパーツRR:RH	1
㉒	クリップB	10
㉓	エンドモール	ライトグレー: 1 黒: 1

㉓エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色	色番号	色名称	モール色	色番号	色名称	モール色
4Y1	ブレイジングカーリアンコントラストレイヤリング	黒	085	ソニッククォーツ	ライトグレー	223	グラファイトブラックガラスフレイク	黒
4Y5	ソニック銅	黒	1H9	マーキュリーグレーマイカ	黒	3T2	マダーレッド	黒
6X4	テレンカーキマイカメタリック	黒	1J4	プラチナムシルバーメタリック	黒	4X2	アンパークリスタルシャイン	黒
8Y6	セレスティアルブルーガラスフレイク	黒	1J7	ソニックチタニウム	黒	8X1	ヒートブルーコントラストレイヤリング	黒
083	ホワイトノーヴァガラスフレイク	ライトグレー	212	ブラック	黒	1L1	ソニッククロム	黒
						1L2	ソニックイリジウム	黒

(1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。



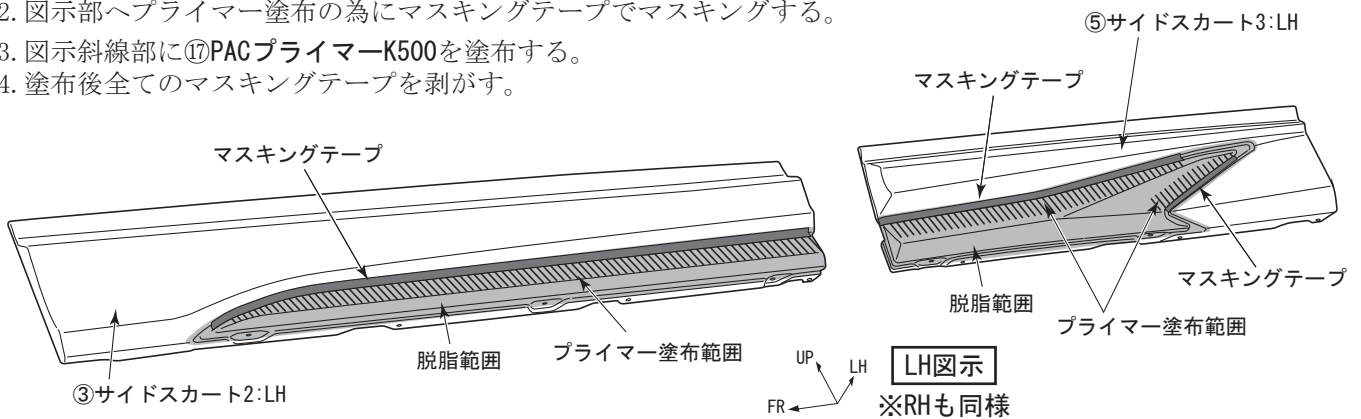
アドバイス

- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. 上塗り塗装を行なう。(本品の材質はABSです。)
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
4. 乾燥
注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

(3) メッキパーツの取り付け作業

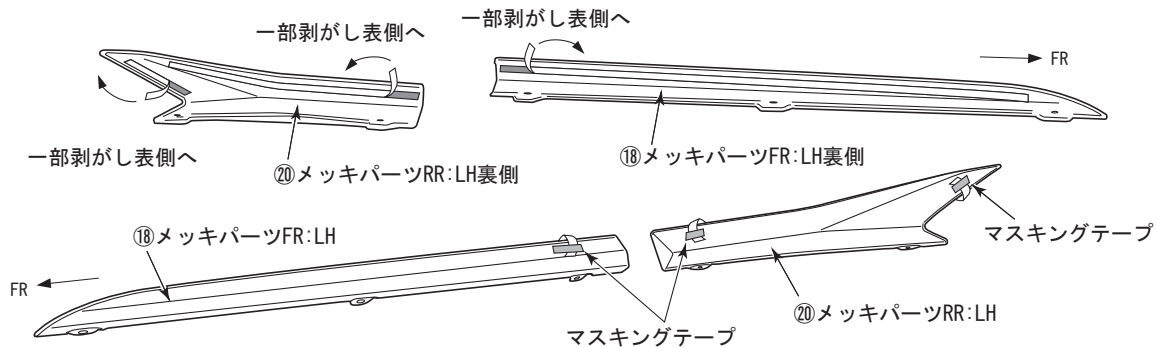
- ③サイドスカート2:LH、⑤サイドスカート3:LHの下図 ■部を脱脂する。
- 図示部へプライマー塗布の為にマスキングテープでマスキングする。
- 図示斜線部に⑰PACプライマー-K500を塗布する。
- 塗布後全てのマスキングテープを剥がす。



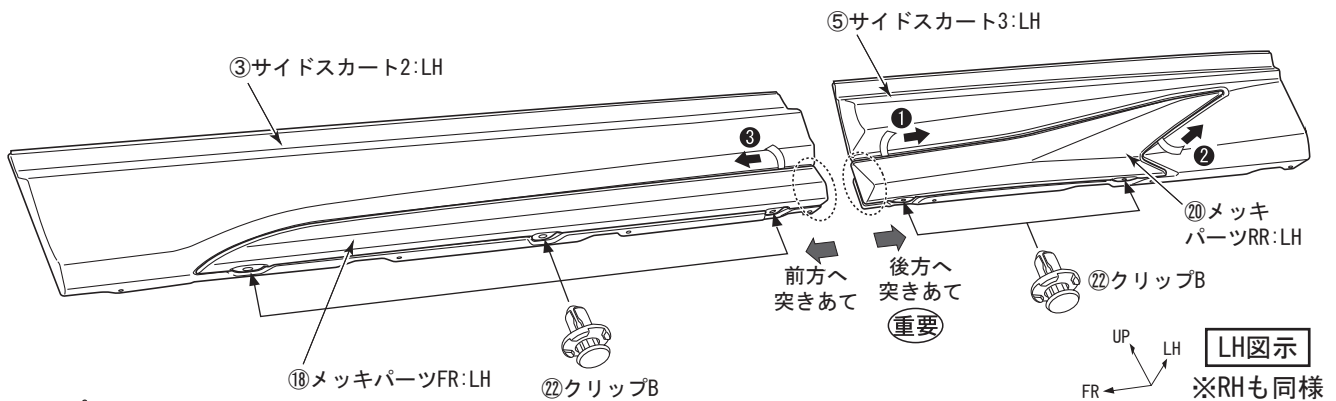
アドバイス

- ⑰PACプライマー-K500はサイドスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑰PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑰PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

- ⑱メッキパーツFR:LH、⑳メッキパーツRR:LHの両面テープ離型紙を一部剥がし、表側に折り返す。



- ⑱メッキパーツFR:LHの後端面を前方へ突きあて、外周部のスキが均等になるように位置を合わせ、㉓クリップBで固定する。(3カ所)
- ⑳メッキパーツRR:LHの前端面を後方へ突きあて、外周部のスキが均等になるように位置を合わせ、㉓クリップBで固定する。(2カ所)
- ⑱メッキパーツFR:LH、⑳メッキパーツRR:LHの両面テープ離型紙を下図①～③の順に前から後方へ引き抜きながら圧着する。

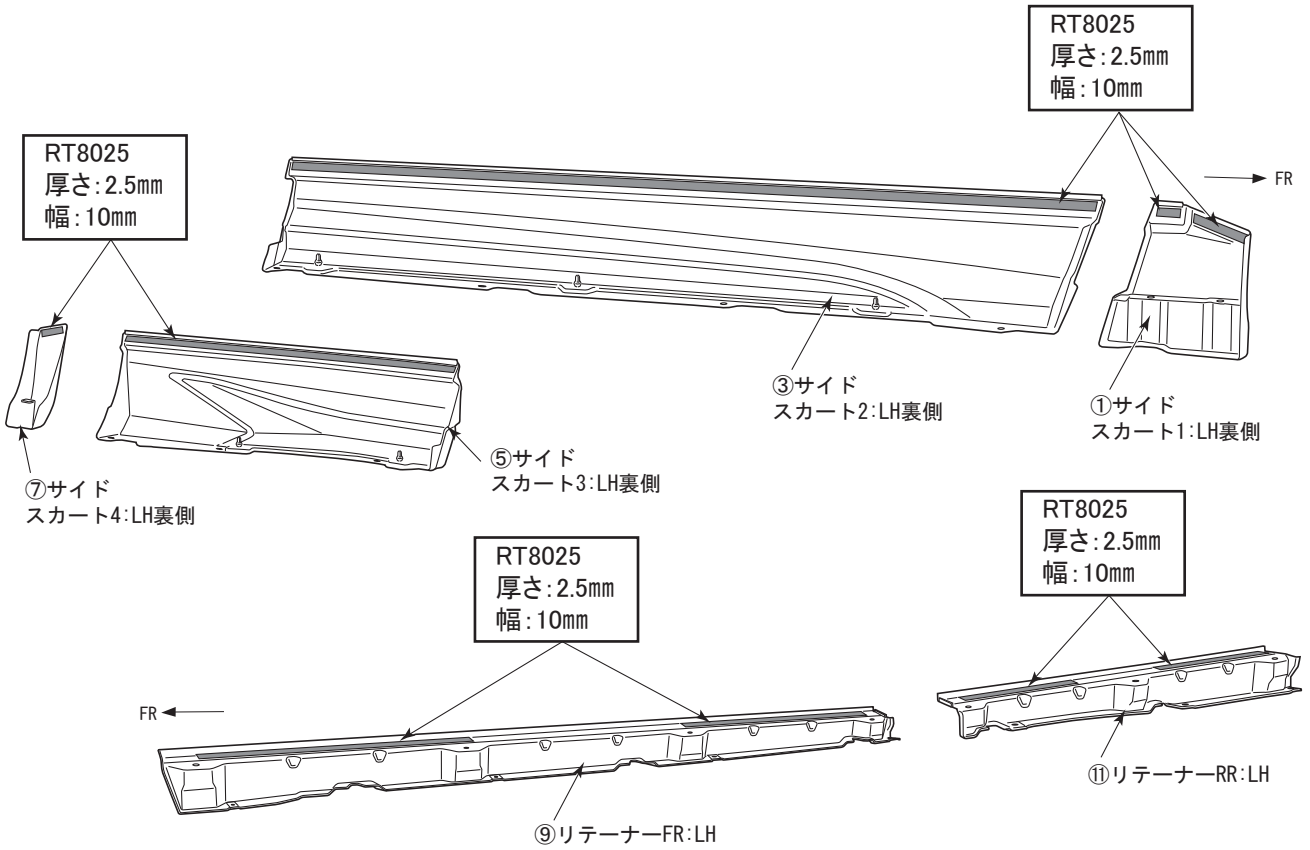


アドバイス

- 両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。
- 両面テープの圧着は表面と裏面より挟み込むようにして、確実に圧着して下さい。

参考

1. 補修キット(品番:D2619-58810,MSD80-76H02)を使用してサイドスカートの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。



LH図示 ※RHも同様